

日本学術会議社会学委員会社会統計調査アーカイヴ分科会
一般社団法人社会調査協会
共催
公開シンポジウム「社会調査をめぐる諸問題とその解決策」

日 時：平成 29 年 5 月 20 日（土）14：30～17：00（受付開始は 14:00～）

場 所：嘉ノ雅 茗溪館 4 階 筑波・新泉の間（〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23 徒歩 1 分）
<http://www.kanobi-meikeikan.com/access/>

参加費：無料（どなたでもご参加いただけます。）

ご参加を希望される方は、お手数ではございますが専用受付メールアドレス（info@jasr.or.jp）宛、5 月 17 日（水）までにメールにてお名前とご所属をご連絡ください。なお会場の受け入れ人数の都合により、申し込み多数の場合は先着順で締め切らせていただく場合がございますのでご了承ください。

お問い合わせ先：一般社団法人 社会調査協会事務局 メールアドレス：info@jasr.or.jp
Tel. 03-3273-9784 fax. 03-5684-0374
URL: <http://jasr.or.jp/>

〈開催趣旨〉

社会統計調査アーカイヴ分科会では、現代社会における社会調査をめぐる問題点を検討し、それに対する方策について議論を重ねてきた。本公開シンポジウムでは、問題関心を共有する社会調査協会と共催する形で、本分科会の議論の成果を一般市民に向けて発信する。

〈プログラム〉

- 14：30 開会のあいさつおよびシンポジウムの趣旨説明
佐藤 嘉倫（東北大学大学院文学研究科教授）
- 14：35 社会調査の環境の変化と回収率の低下
岩井 紀子（大阪商業大学総合経営学部教授）
- 15：00 政策形成に役立つ社会調査とは—「愛媛県民生活実態調査」の実践を事例として
大谷 信介（関西学院大学社会学部教授）
- 15：25 ネット調査の興隆とその問題点と課題
石井 クンツ 昌子（お茶の水女子大学基幹研究院人間科学系教授）
- 15：50—16：00 （ 休憩 ）
- 16：00 社会調査と研究者とのかかわり
稲葉 昭英（慶應義塾大学文学部教授）
- 16：25 社会調査をめぐる諸問題に対する方策
盛山 和夫（日本学術振興会学術システム研究センター副所長）
- 16：35 質疑応答
（司会）青柳 みどり（国立研究開発法人国立環境研究所社会環境システム研究センター主席研究員）
- 16：55 閉会のあいさつ
青柳 みどり（国立研究開発法人国立環境研究所社会環境システム研究センター主席研究員）
- 17：00 閉会